琵琶湖に触れよう!



関西には自然、歴史、文化などの豊かな地域特性があります。今回は、日本を 代表し、世界でも有数の古代湖である琵琶湖を舞台に地引き網体験を行い、この 7月にリニューアルしたばかりの琵琶湖博物館を訪れます。

「国民的資産」である琵琶湖に触れ、また、日本でただ 1 つ淡水に浮かぶ人が住む島、沖島に触れる 1 日を過ごしてみませんか!?

日時:平成30年8月11日(土)

9:30~17:00 (※荒天時中止)

集 合:大津港(大津市浜大津5-5-1)

· 参加費:琵琶湖博物館入館料

(大人 750円、高校・大学生 400円、中学生以下 無料)

昼食代(事前申込者のみ、1食 1,200円)

■行程



■お申し込み方法 (詳しくは裏面をご覧ください。)

しがねっと受付サービス(<u>https://s-kantan.jp/pref-shiga-u/offer/offerList_initDisplay.action</u>)からお申し込みください。

- メールにて各種ご連絡を差し上げますので、「@pref.shiga.lg.jp」からのメールを受信できるようにしておいてください。
- お弁当について、アレルギーなどがある場合は、申込みの際に忘れずにご記入ください。

主 催: 関西広域連合広域環境保全局(滋賀県環境政策課内)

問合せ先: TEL 077-522-5664

関西広域連合では、関西の特徴的な自然環境をフィールドとした環境学習事業を展開しています。

今回実施する沖島地引き網体験、琵琶湖博物館見学は、日本一大きな湖である琵琶湖を舞台に、その雄大な自然に触れ、環境についてたのしく学べる内容となっています。

1 参加条件と定員

(1)参加条件

関西広域連合広域環境保全局(滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、和歌山県、 徳島県)の小学3年生から大人まで。

※小・中学生の者は、1グループに1人以上の保護者が同伴してください。

(2) 定員

60名

(定員以上のお申し込みがあった場合は抽選により参加者を決定します。)

2 遠方参加者への宿泊補助

居住地が遠方のため前泊が必要な場合は、1人あたり3,000円の宿泊補助を行います。

※希望される方は、お申込みの際に「希望あり」を選択してください。

3 申认方法

- 本事業の事務局である関西広域連合広域環境保全局は、滋賀県が担っています。 本事業の申込みは、滋賀県ホームページ トップページ右側中段の「しがネット 受付サービス」(https://s-kantan.jp/pref-shiga-u/offer/offerList_initDis play.action)から行ってください。
- 募集期間は 平成30年8月2日(木) 17時まで です。 船の定員があるため、必ずお申し込みをお願いします。

4 当日の集合場所

大津港に9時15分までにお越しください。

(1)電車の場合

京阪「びわ湖浜大津駅」下車 徒歩約3分 JR「大津駅」下車 徒歩約20分

または

バスで約5分(京阪バス、江若バス、近江鉄道バス)

(2) 車の場合

名神高速道路「大津 | C」から約10分 名神高速道路「京都東 | C」から約15分

※大津港周辺には無料駐車場はありません。駐車料金は各自ご負担ください。

5 持ち物

- 動きやすく、ぬれてもよい服、靴
- 昼食(沖島のお弁当を希望されない場合)、飲み物 ※その他必要なもの(酔い止め薬など)がある場合は、各自ご準備ください。 ※熱中症などには、十分に備えていただくようお願いします。

6 その他

沖島のお弁当を希望される方で、アレルギーがある場合は、お申し込み時に 忘れずにご記入ください。

荒天などの場合は中止することがあります。

実施・中止については、前日の昼頃までに、申込みの際にお伺いする電子メールアドレスに連絡します。

7 お問い合わせ先 関西広域連合広域環境保全局 TEL:077-522-5664